

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名 称	会計	コード	名 称	
187		男女共同参画講座事業経費	01		一般会計	
			02		総務費	
基本施策	41	あらゆる場に男女がともに参画する社会をつくる	01		総務管理費	
			19		男女共同参画費	
担当部課名		青山支所 人権同和課	101		男女共同参画推進経費	
作成者氏名	藤田 幸一	連絡先	52-3232	細々目	03	男女共同参画講座事業経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
	支所管内の市民(個人・法人・その他の団体等)	一人ひとりの男女共同参画に対する意識が高揚することにより、あらゆる場面において性別による固定的な役割分担が解消され、男女がお互いを認め合い、それぞれの個性と能力を十分発揮できる、明るく住よいまちづくりが進む。					
本年度事業内容	地域における男女共同参画リーダーとなるべき市民を対象とした講座を実施する。						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	伊賀市男女共同参画推進条例

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.5	0.3	0.5
人件費合計(A)	3,600	2,160	3,600
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	53	53	100
報償費	53	50	100
その他		3	
合計(A+B)	3,653	2,213	3,700
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	3,653	2,213	3,700
上記①～③に関する特記事項			
平成18年度は正規職員1名が育児休暇中			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
男女共同参画リーダー研修開催数	回	0	1	1			
男女共同参画リーダー研修参加者数	人	0	25	30			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
男女共同参画講座を開催し、地域における男女共同参画リーダーの育成を図る。	各種団体等を対象とした講座を開催する。	回	0 目標 ()	1	1
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

男女共同参画社会の実現のためには、市民の意識改革が必要であるため、市民参加の長期的事業を推進していく。また、男女共同参画の情報紙の発行や内容をわかりやすくする。

評価	必要性	4	男女共同参画社会実現のためには、参加人数にかかわらず事業を継続し、市民全般に男女共同参画意識を深める必要がある。効果の見えにくい事業ではあるが、男女共同参画に溶け込みやすい内容の事業開催をすることが必要である。	総合評価
	有効性	3		
	達成度	2		
	効率性	3		
				B